



平成25年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ルック

コード番号 8029 URL <http://www.look-inc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 牧 武彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 高山 英二

TEL 03-3794-9148

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・プレス向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	19,862	12.0	660	27.6	929	7.7	760	19.3
24年12月期第2四半期	17,729	8.2	912	160.1	1,007	147.4	942	404.0

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 1,643百万円 (65.6%) 24年12月期第2四半期 992百万円 (149.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	19.89	
24年12月期第2四半期	27.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	26,510	16,752	62.3
24年12月期	24,579	15,444	61.4

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 16,522百万円 24年12月期 15,089百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期		0.00		4.00	4.00
25年12月期		0.00			
25年12月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年12月期 期末配当金の内訳 普通配当 3円00銭 記念配当 1円00銭

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,700	9.9	1,300	34.1	1,500	29.5	1,300	40.1	34.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 有
 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	38,237,067 株	24年12月期	38,237,067 株
期末自己株式数	25年12月期2Q	12,438 株	24年12月期	7,852 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	38,227,030 株	24年12月期2Q	34,213,709 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しています。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関しましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高是正による輸出環境の改善や各種政策の効果等により、一部には景気回復の兆しが見られるものの、海外景気の下振れ懸念等もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当アパレル業界におきましては、4月は気温低下などの影響を受けて厳しい商況となりましたが、5月中旬以降の気温の上昇に伴い夏物衣料が好調に推移し、消費者マインドも緩やかな改善傾向が見られました。しかしながら、消費全体の本格的な回復については、依然予断を許さない状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、戦略ブランドの「トリーパーチ」やバレエシューズブランドの「レペット」において、さらなる売上拡大を図るべく百貨店を中心に新規出店を推し進めるとともに、昨年新たに導入いたしました4ブランドにおいては、成長力強化に向けて百貨店や直営店（路面店・ファッションビル・その他複合商業施設）などの多様な販路へ拡販を進めるなど、グループ全体の事業拡大策を積極的に推進してまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は198億6千2百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益は6億6千万円（前年同期比27.6%減）、経常利益は9億2千9百万円（前年同期比7.7%減）、四半期純利益は7億6千万円（前年同期比19.3%減）となりました。

セグメント別の業績の概況は次のとおりであります。

(アパレル関連事業)

「日本」につきましては、直営店を展開する「マリメッコ」、「イル ビゾンテ」などの売上が好調に推移したことに加え、6月の春夏物バーゲンの売上が増加いたしました。また、A.P.C.Japan株式会社が展開する「A.P.C.」において、デニムパンツを中心に売上が伸びました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は153億2千万円（前年同期比7.0%増）となりました。一方、営業利益は、円安により海外ブランドの輸入価格が上昇したことなどにより、4億4千1百万円（前年同期比40.2%減）となりました。

「韓国」につきましては、株式会社アイディールックにおいて、フランスのライセンスブランド「マージュ」の売上が伸びたことや、第1四半期より販売を開始した新規ブランド「サンドロ」の売上が加わったことなどにより、全体の売上は前年同期を上回りました。さらには、韓国ウォンの為替レートが円安ウォン高となったことにより邦貨換算での売上高が大幅に増加いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は39億4千9百万円（前年同期比37.0%増）、営業利益は1億9千6百万円（前年同期比38.7%増）となりました。

「その他海外」（香港・中国）につきましては、ルック（H.K.）Ltd.（香港）では、売上が好調に推移し、併せて効率経営に努めた結果、売上、営業利益ともに増加いたしました。洛格（上海）商貿有限公司では、前年4月以降の積極的な出店により展開店舗数が増加したことや、既存店舗の売上が順調に推移したことにより、売上は前年同期を上回りました。さらには、中国元の為替レートが円安元高となったことにより邦貨換算での売上高が増加いたしました。また、営業利益については、売上の増加に伴い前年同期より損失額が減少いたしました。これらにより当第2四半期連結累計期間の売上高は2億9千1百万円（前年同期比55.0%増）、営業利益は5百万円（前年同期は1千6百万円の営業損失）となりました。

これらの結果、アパレル関連事業計の当第2四半期連結累計期間の売上高は195億6千1百万円（前年同期比12.5%増）、営業利益は6億4千3百万円（前年同期比25.5%減）となりました。

(生産及びOEM事業)

「生産及びOEM事業」につきましては、株式会社ルックモードにおいて、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年並みの19億5千7百万円（前年同期比2.2%減）となりましたが、海外生産工賃の上昇により製造費用が増加したため、営業損失は9千5百万円（前年同期は5千4百万円の営業損失）となりました。

(物流事業)

「物流事業」につきましては、株式会社エル・ロジスティクスにおいて、当社グループの取扱商品の増加に加え、製品・商品の検査業務を新たに開始したことなどにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は6億8千4百万円（前年同期比36.8%増）、営業利益は5千6百万円（前年同期比57.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、店舗の増加や商品仕入の早期化などにより商品及び製品が増加したほか、保有する上場株式の市場価格の上昇により投資有価証券が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ19億3千1百万円増加し、265億1千万円となりました。

負債は、販売の拡大による仕入の増加などにより支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ6億2千3百万円増加し、97億5千8百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加やその他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ13億8百万円増加し、167億5千2百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は、62.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益は9億3百万円となり、増加要因として、売上債権の減少6億6千5百万円、減価償却費3億6千9百万円、仕入債務の増加3億4千6百万円、減少要因として、たな卸資産の増加8億6千9百万円などにより、8億4千2百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出5億4千6百万円、定期預金の預入による支出2億9千8百万円などにより、7億6千7百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、子会社の自己株式の取得による支出1億8千5百万円、配当金の支払1億4千3百万円などにより、3億3千9千万円の減少となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、上記のキャッシュ・フローに現金及び現金同等物に係る為替換算差額による増加1億2千5百万円により、前事業年度末に比べ1億3千8百万円減少し、39億3千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期通期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における業績の進捗等を勘案し、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益において、平成25年2月12日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「平成25年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当社及び一部の海外連結子会社において、税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,071	4,239
受取手形及び売掛金	4,886	4,318
商品及び製品	6,402	7,318
仕掛品	478	460
原材料及び貯蔵品	253	345
繰延税金資産	614	600
その他	469	684
貸倒引当金	37	29
流動資産合計	17,138	17,938
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,230	1,352
土地	1,551	1,572
その他(純額)	737	935
有形固定資産合計	3,519	3,860
無形固定資産	91	167
投資その他の資産		
投資有価証券	2,181	2,826
敷金	1,514	1,582
その他	169	169
貸倒引当金	35	33
投資その他の資産合計	3,829	4,544
固定資産合計	7,440	8,572
資産合計	24,579	26,510
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,926	4,341
短期借入金	1,000	1,000
未払金	116	161
未払費用	1,348	1,266
未払法人税等	143	131
未払消費税等	75	101
返品調整引当金	55	42
賞与引当金	104	101
資産除去債務	39	55
その他	311	423
流動負債合計	7,120	7,626
固定負債		
繰延税金負債	265	496
退職給付引当金	1,447	1,309
役員退職慰労引当金	11	29
資産除去債務	172	170
その他	116	126
固定負債合計	2,014	2,131
負債合計	9,134	9,758

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,340	6,340
資本剰余金	1,631	1,631
利益剰余金	7,580	8,187
自己株式	3	4
株主資本合計	15,549	16,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	639	1,121
繰延ヘッジ損益	24	52
為替換算調整勘定	1,124	807
その他の包括利益累計額合計	460	366
少数株主持分	354	230
純資産合計	15,444	16,752
負債純資産合計	24,579	26,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	17,729	19,862
売上原価	8,982	10,501
売上総利益	8,747	9,360
販売費及び一般管理費	7,834	8,700
営業利益	912	660
営業外収益		
受取利息	16	18
受取配当金	23	25
為替差益	-	45
退職給付引当金戻入額	-	80
その他	89	130
営業外収益合計	129	300
営業外費用		
支払利息	8	7
為替差損	18	-
固定資産除却損	1	18
その他	6	6
営業外費用合計	35	31
経常利益	1,007	929
特別利益		
投資有価証券売却益	-	37
ゴルフ会員権売却益	4	-
補助金収入	20	-
その他	1	2
特別利益合計	26	39
特別損失		
減損損失	2	24
ブランド撤退損失	-	41
固定資産圧縮損	20	-
特別損失合計	22	65
税金等調整前四半期純利益	1,011	903
法人税等	58	123
少数株主損益調整前四半期純利益	953	779
少数株主利益	10	18
四半期純利益	942	760

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	953	779
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	487
繰延ヘッジ損益	2	28
為替換算調整勘定	54	348
その他の包括利益合計	39	864
四半期包括利益	992	1,643
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	980	1,587
少数株主に係る四半期包括利益	12	56

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,011	903
減価償却費	328	369
減損損失	2	24
貸倒引当金の増減額 (は減少)	12	10
賞与引当金の増減額 (は減少)	4	3
返品調整引当金の増減額 (は減少)	20	12
退職給付引当金の増減額 (は減少)	58	202
役員退職慰労引当金の増減額 (は減少)	3	17
受取利息及び受取配当金	40	43
支払利息	8	7
固定資産除却損	1	18
投資有価証券売却損益 (は益)	-	37
為替差損益 (は益)	9	14
売上債権の増減額 (は増加)	587	665
たな卸資産の増減額 (は増加)	237	869
仕入債務の増減額 (は減少)	228	346
前渡金の増減額 (は増加)	1	144
未払費用の増減額 (は減少)	4	91
未払消費税等の増減額 (は減少)	76	26
その他	4	26
小計	1,894	951
利息及び配当金の受取額	37	38
利息の支払額	8	7
補助金の受取額	20	10
法人税等の支払額	107	150
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,836	842
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	202	298
定期預金の払戻による収入	202	-
有形固定資産の取得による支出	479	546
有形固定資産の売却による収入	2	1
無形固定資産の取得による支出	1	13
投資有価証券の取得による支出	1	1
投資有価証券の売却による収入	-	45
債券の償還による収入	0	100
貸付けによる支出	21	8
貸付金の回収による収入	10	16
敷金の差入による支出	107	122
敷金の回収による収入	40	61
その他	1	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	556	767

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300	-
短期借入金の返済による支出	300	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	6	6
自己株式の取得による支出	1	1
子会社の自己株式の取得による支出	-	185
配当金の支払額	80	143
少数株主への配当金の支払額	2	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	90	339
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	125
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,200	138
現金及び現金同等物の期首残高	1,736	4,071
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,937	3,932

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				生産及び OEM事業	物流 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	韓国	その他 海外	計					
売上高									
外部顧客への売上高	14,304	2,849	187	17,341	376	11	17,729	-	17,729
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15	34	-	50	1,625	489	2,164	2,164	-
計	14,320	2,883	187	17,392	2,001	500	19,894	2,164	17,729
セグメント利益 又は損失()	738	141	16	863	54	35	845	66	912

(注) 1. 調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

[関連情報]

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	韓国	香港	中国	合計
14,692	2,849	74	113	17,729

当第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				生産及び OEM事業	物流 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	韓国	その他 海外	計					
売上高									
外部顧客への売上高	15,299	3,921	291	19,511	344	6	19,862	-	19,862
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	28	-	50	1,612	678	2,341	2,341	-
計	15,320	3,949	291	19,561	1,957	684	22,203	2,341	19,862
セグメント利益 又は損失()	441	196	5	643	95	56	604	55	660

(注)1. 調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

[関連情報]

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	韓国	香港	中国	合計
15,650	3,921	92	198	19,862